

# 2020年度 町田市病院事業会計決算概要

## 1 決算の概況

○ 2020年度の病院事業会計決算は、総収益が147億7,300万円、総費用が137億6,900万円となり、2003年度以来17年ぶりに総収支が黒字(10億500万円)となった。

(単位:百万円)(税抜)

	2020年度	2019年度	対前年比
総収益 A	14,773	13,581	1,192
経常収益 C	14,725	13,551	1,174
医業収益 E	10,870	12,025	▲ 1,155
医業外収益	3,855	1,526	2,329
特別利益 G	48	30	18
総費用 B	13,769	13,855	▲ 86
経常費用 D	13,695	13,791	▲ 96
医業費用 F	12,925	13,045	▲ 120
医業外費用	770	745	25
特別損失 H	73	64	9
医業収支 E-F	▲ 2,055	▲ 1,020	▲ 1,035
経常収支 C-D	1,030	▲ 240	1,270
特別損益 G-H	▲ 25	▲ 34	9
総収支 A-B	1,005	▲ 273	1,278

### 入院の状況

	2020年度	2019年度	対前年比
入院収益(百万円)	7,343	8,126	▲ 783
延入院患者数(人)	111,994	127,406	▲ 15,412
平均在院日数(日)	10.9	10.9	0.0
診療単価(円)	65,563	63,778	1,785
病床利用率(%)	68.6	77.9	▲ 9.3

### 外来の状況

	2020年度	2019年度	対前年比
外来収益(百万円)	2,945	3,211	▲ 266
延外来患者数(人)	226,469	261,405	▲ 34,936
一日平均患者数(人)	932.0	1,084.7	▲ 152.7
診療単価(円)	13,005	12,282	723

※表内の数値は端数を持っているため、合計が一致しない場合があります。

## 2 収益の状況

・新型コロナウイルス感染症(以下「コロナ」という。)の影響による患者数の減少や診療制限により、入院収益は7億8,300万円、外来収益は2億6,600万円減少した。

(単位:百万円)(税抜)

	2020年度	2019年度	対前年比
医業収益	10,870	12,025	▲ 1,155
入院収益	7,343	8,126	▲ 783
外来収益	2,945	3,211	▲ 266
負担金交付金	322	371	▲ 49
その他医業収益	260	318	▲ 58
医業外収益	3,855	1,526	2,329
受取利息配当金	1	1	0
国庫補助金	218	7	211
都補助金	2,177	586	1,591
負担金交付金	1,197	727	470
長期前受金戻入	80	75	5
その他医業外収益	182	130	52
特別利益	48	30	18
合計	14,773	13,581	1,192

### 主な増減要因

コロナの影響による患者数の減少及び診療制限  
 コロナの影響による患者数の減少及び診療制限  
 救急医療にかかる必要額の減少  
 コロナの影響による室料差額の減少

コロナ関連補助金  
 コロナ関連補助金  
 臨時の一般会計負担金

コロナ関連謝金

## 3 費用の状況

・給与費は、コロナ関連手当の増、会計年度任用職員の期末手当の増等により3億3,300万円増加した。  
 ・材料費は、患者数の減少による薬品費の減、手術件数の減少による診療材料費の減等により、3億1,800万円減少した。  
 ・経費は、PCR検査の増加による委託料の増、施設・設備修繕費の増等により、4,300万円増加した。  
 ・減価償却費は、医療情報機器の減価償却費が減少したことなどにより1億7,700万円減少した。

(単位:百万円)(税抜)

	2020年度	2019年度	対前年比
医業費用	12,925	13,047	▲ 122
給与費	7,674	7,341	333
材料費	2,465	2,783	▲ 318
経費	2,023	1,980	43
減価償却費	735	912	▲ 177
資産減耗費	14	5	9
研究研修費	14	26	▲ 12
医業外費用	770	745	25
特別損失	73	64	9
合計	13,769	13,855	▲ 86

### 主な増減要因

コロナ関連手当等+160、会計年度手当+201  
 薬品費▲191、診療材料費▲124  
 消耗備品費+10、委託料+62、光熱水費▲33  
 器械備品減価償却▲175

(単位:%)

	2020年度	2019年度	対前年比
給与費対医業収益比率	70.6	61.1	9.5
薬品費対医業収益比率	12.7	13.0	▲ 0.4
診療材料費対医業収益比率	9.3	9.4	▲ 0.1

## 4 資本的収支の状況

	2020年度	2019年度	対前年比
資本的収入	516	79	437
企業債	151	0	151
都補助金	253	79	174
国庫補助金	60	0	60
他会計補助金負担金交付金	52	0	52
資本的支出	1,311	914	397
建設改良費	552	190	362
企業債償還金	760	724	36
差引	▲ 795	▲ 835	40

(単位:百万円)(税込)

### 主な建設改良費

X線CT診断装置	117
放射線読取装置	38
超音波診断装置	38
無影灯	36
内視鏡用スコープ	23
電動リモートコントロールベッド	22
体外循環装置用遠心ポンプ駆動装置	21
駐車場車番認証導入設置工事	19

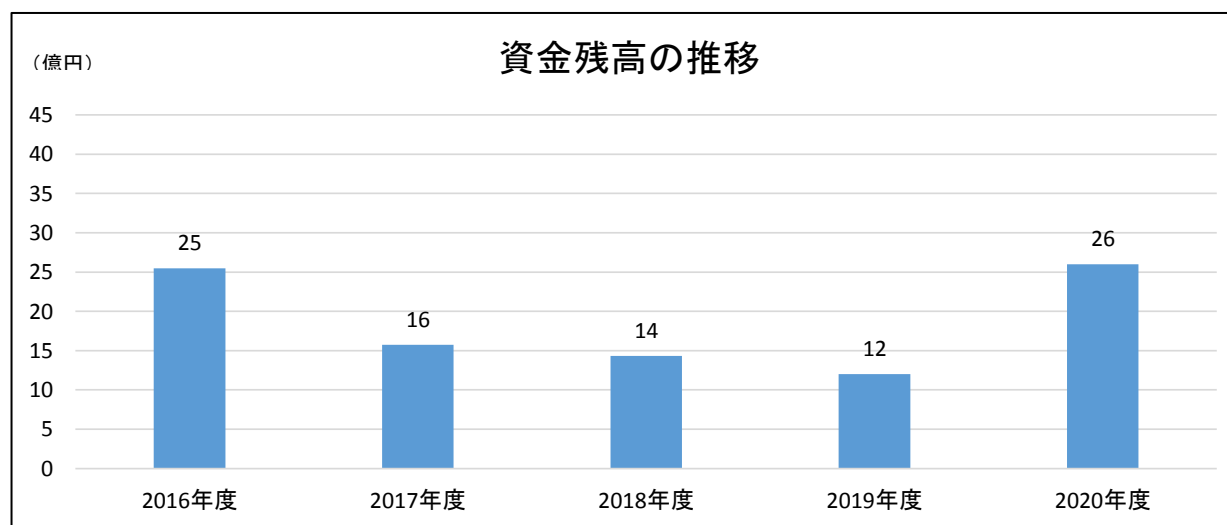
## 5 貸借対照表

(単位:百万円)(税抜)

	2020年度	2019年度	対前年比		2020年度	2019年度	対前年比
土地	1,472	1,472	0	企業債	9,192	9,806	▲ 614
建物	8,205	8,743	▲ 538	リース債務	16	0	16
器械備品	1,095	803	292	退職給付引当金	2,445	2,321	124
車両運搬具	2	0	2	固定負債 計	11,653	12,127	▲ 474
リース資産	19	1	18	企業債	766	760	6
電話加入権	3	3	0	リース債務	5	1	4
敷金	2	2	0	未払金	1,136	722	414
投資有価証券	100	100	0	預り金	48	59	▲ 11
				引当金	453	429	24
固定資産 計	10,898	11,124	▲ 226	流動負債 計	2,408	1,971	437
現金預金	2,645	1,130	1,515	繰延収益 計	645	385	260
未収金	1,911	1,970	▲ 59	負債 合計	14,706	14,483	223
貸倒引当金	▲ 4	▲ 4	0	資本金 計	4,305	4,305	0
貯蔵品	44	45	▲ 1	剰余金 計	▲ 3,515	▲ 4,520	1,005
前払金	2	2	0	資本 合計	789	▲ 215	1,004
流動資産 計	4,598	3,143	1,455	負債資本 合計	15,495	14,267	1,228
資産 合計	15,495	14,267	1,228				

## 6 資金残高の推移

・コロナの影響により入院・外来収益は減少したものの、コロナ関連補助金、臨時の一般会計負担金により資金残高は前年度比で15億1,500万円増加した。



※ 資金残高は、現金預金に譲渡性預金と有価証券を加えたものである。  
 ※ 2016年度の資金残高には、自家発電設備更新工事の企業債発行に伴う資金5億5,700万円が含まれている。  
 ※ 2020年度の資金残高には、購入した医療機器等の未払い金1億8,100万円、特殊勤務手当(防疫等作業手当)の未払い金1億2,200万円が含まれている。